

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	乳がん術後患者における上肢機能の経時的変化及び影響因子に関する後方視的研究 (B25-174)
当院の研究責任者 (所属・職位)	北里大学リハビリテーション部 主任 佐々木秀一
本研究の概要・背景・目的	乳がんの手術後には、肩や腕の痛み、しびれ、動かしにくさ、むくみなどの症状が生じることがあり、日常生活や仕事に支障をきたす場合があります。そのため、乳がん手術後には、肩や腕の動きを改善・維持することを目的としたリハビリテーションが行われています。しかし、手術後の肩や腕の機能が、時間の経過とともにどのように変化していくのか、また、年齢や治療内容などのどのような要因が回復に影響するのかについては、十分に明らかになっていません。本研究では、乳がんの手術を受けた患者さんの診療記録を用いて、手術後3~4日、3か月、6か月の時点における肩や腕の機能の変化を後ろ向きに調査します。あわせて、回復に影響を与える要因について検討することで、今後のリハビリテーションの計画や患者さんへの説明・指導に役立てることを目的としています。
調査データ 該当期間	2023年3月1日から2025年6月30日までに当院にて乳がんの手術を受けた患者さんについて、2023年3月1日から2025年12月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2023年3月1日から2025年6月30日までに当院にて乳がんの手術を受けリハビリを行った患者さん。
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2023年3月1日から2025年12月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は外部資金や研究助成金を用いず、通常診療および病院業務の範囲内で使用されている既存設備および備品(用紙・印刷機器等)を用いて実施します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会にて審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属・職位：リハビリテーション部・主任

担当者：小林亜香里（コバヤシアカリ）

電話：042-778-8413